



かたくり



令和2年度
第23号

2020.10.2

学校教育目標

夢ふくらませ 心かがやく

実りの秋を体験することができました。5年生 稲刈り体験



先週の24日には、5月の田植え以降、稲の生長を観察してきた5年生が稲刈り体験をしました。

簡単そうに思えた刈取りでしたが、いざやってみると思うようにできず苦戦していました。それでも、JAの方々から、「一回でスッと刈り取ると楽だよ。」と教えていただいたからは、見違えるように動きがスムーズとなり、予定よりも広く刈り取ることができました。腰をかがめ連続しての作業で、子どもたちの足腰も限界に…。機械の有り難さを実感した子どもたちでした。コンバインで刈り取る様子を見せていただいた佐藤庄誠さん、指導してくださったJA営農センター及び同婦人部の皆さんと5年生の保護者の皆さん、子どもたちに貴重な体験をさせていただき、誠にありがとうございました。



子どもたちの経験を深める外部講師を招いての学習や体験活動②

【6年生「先輩から話を聞く会」(料理研究家 木元様を講師として)】



先週の24日には、6年生が、総合的な学習の時間で、地域の先輩からお話を聞く授業をしました。講師は、地元の料理研究家、木元様にお願いしました。木元さんからは、「ふるさとのよさに目を向けることの大切さ」「将来、ふるさとで暮らせるだけの素晴らしい働き口があること」「自分の好きなことを続けてほしい、こと」などを自らの体験や事例を挙げて具体的にお話していただきました。子どもたちは、魅力のある内容と語り口に熱心に耳を傾け、将来の自分やふるさとについて、思いを巡らせていました。

子どもたちの夢がふくらむ素敵な一時間となりました。

【スポーツクラブ「世代を超えてのスポーツ交流」(老人クラブの皆様と)】



先週の25日には、市のスポーツ振興課主催の「世代を超えてのスポーツ交流」で、スポーツクラブの子どもたちが地域のお年寄りとスマイルボウリングを楽しみました。スマイルボウリングとは、重い鉄球を転がしてピンを倒すのですが、途中で設置してある狭いゲートを通さずして転がすところが厄介なゲームです。子どもたちは、鉄球の重さとゲート通過に四苦八苦しながらも、おじいさんたちから適切なアドバイスにより、どんどん上達し、白熱したチーム戦を繰り広げていました。お年寄りとの初めての活動でも、夢中になって楽しむ子どもたちがとても印象的でした。